

平成28年度 指導と評価の年間計画（大阪府立桜塚高等学校）

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
情報	社会と情報	2	2	高校 社会と情報	

到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自ら課題を見つけ、判断・行動し、解決する能力を身につける。 ・ 情報を活用する能力を身につける。 ・ 情報社会の中での自らの生き方を考える
到達目標に向けての 具体的な取組 (指導上の留意点)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実習によって講義内容を体感させ、理解の浸透を図る。 ・ 授業記録ノートを書かせることによって、自ら課題を見つけ、判断・行動し、解決する能力を身につけさせる一助とすることを目指す。 ・ 授業中の問いかけや、作文を課すことなどにより、情報社会の中での自らの生き方を考えさせる契機とする

月	単元・教材名	指導内容	評価方法
4月	情報社会	情報と情報社会 情報社会の問題 メディアとその特徴	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物
5月	デジタル化	デジタル情報の特徴 静止画像の扱い 数値や文字の表し方	
6月		音声のデジタル化 色のデジタル表現 画像のデジタル化	
7月			
8月	情報安全	知的財産権の概要 著作権	
9月			
10月	コミュニケーション	ネットワーク 共通の取り決め インターネットの仕組み Web ページの閲覧とメールの仕組み インターネットのサービス 暗号化	
11月			
12月			
1月	問題解決	問題を解決するには 情報の収集 情報の整理 表現の工夫	
2月			
3月			

平成28年度 指導と評価の年間計画（大阪府立桜塚高等学校）

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
情報	情報の科学	2	2	最新 情報の科学	

到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自ら課題を見つけ、判断・行動し、解決する能力を身につける。 ・ 情報を活用する能力を身につける。 ・ 情報についての科学的な理解を深める。 ・ 情報社会の中での自らの生き方を考える
到達目標に向けての 具体的な取組 (指導上の留意点)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実習によって講義内容を体感させ、理解の浸透を図る。 ・ 授業記録ノートを書かせることによって、自ら課題を見つけ、判断・行動し、解決する能力を身につけさせる一助とすることを目指す。 ・ 授業中の問いかけや、作文を課すことなどにより、情報社会の中での自らの生き方を考えさせる契機とする

月	単元・教材名	指導内容	評価方法
4月	情報社会	情報と情報社会 情報社会の問題	定期考査 出席状況 授業への取り組み 宿題・提出物
5月	情報とコンピュータ	情報と情報量 デジタル化 2進数 論理演算 圧縮	
6月			
7月			
8月	モデル化とシミュレーション	シミュレーション	
9月			
10月	データベース	データベースとは	
11月	ネットワーク	ネットワークとは プロトコル インターネットの仕組み インターネットのサービスの仕組み	
12月			
1月	問題解決	アルゴリズム プログラミング	
2月			
3月			